

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 月 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県糸魚川市寺町一丁目6番35号

氏名 株式会社 谷村建設

代表取締役 ト部 友典

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-552-1800

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 谷村建設
事業場の所在地	新潟県糸魚川市寺町一丁目6番35号
計画期間	令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高（前年度実績） 2,517,808千円
③ 従業員数	114名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ◇がれき類 中間処理業者へ委託⇒再生砕石として資源化 ◇ガラス陶磁器くず 中間処理業者へ委託⇒原料として再生または埋立処分 ◇廃プラスチック類 中間処理業者へ委託⇒原料、燃料として再生または埋立処分 ◇金属くず 再生処理業者へ売却 ◇紙くず 中間処理業者へ委託⇒再生資源化 ◇木くず 中間処理業者へ委託⇒再生資源化または焼却後埋立処分 ◇繊維くず 中間処理業者へ委託⇒原料または木材チップとして再資源化 ◇廃石膏ボード 中間処理業者へ委託⇒埋立処分 ◇廃油 中間処理業者へ委託⇒燃料油として再生または埋立処分 ◇建設汚泥 中間処理業者へ委託⇒再生資源化 ◇石綿含有廃棄物 最終処理業者へ委託⇒埋立処分 ◇蛍光管 中間処理業者へ委託⇒再生資源化 ◇燃え殻 中間処理業者へ委託⇒再生資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（6年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	排出量	2,265.49 t	1,060.04 t	0.85 t	14.76 t	31.39 t	11.29 t	0.69 t	159.73 t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	排出量	0.97 t	6.02 t	26.24 t	30.64 t	1.48 t	9.26 t	0.01 t	0.02 t
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> ・優良認定処理業者への排出促進 ・産業廃棄物分別の徹底（混合廃棄物排出削減） ・特定建設資材の再資源化 									
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	排出量	6,000.00 t	300.00 t	2.00 t	20.00 t	40.00 t	10.00 t	1.00 t	200.00 t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	排出量	0.50 t	20.00 t	20.00 t	10.00 t	2.00 t	40.00 t	0.05 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
引き続き優良認定処理業者への排出促進、分別の徹底、再資源化の促進に努める。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	種類：石膏ボード、木くず、金属くず、コンクリートがら、鉄筋コンクリートがら、アスファルトがら <ul style="list-style-type: none"> ・各現場毎に分別排出し、建設混合廃棄物の抑制に取り組んでいる。 ・特定建設資材の全量再資源化に取り組んでいる。 								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	上記現状取り組みを継続する。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

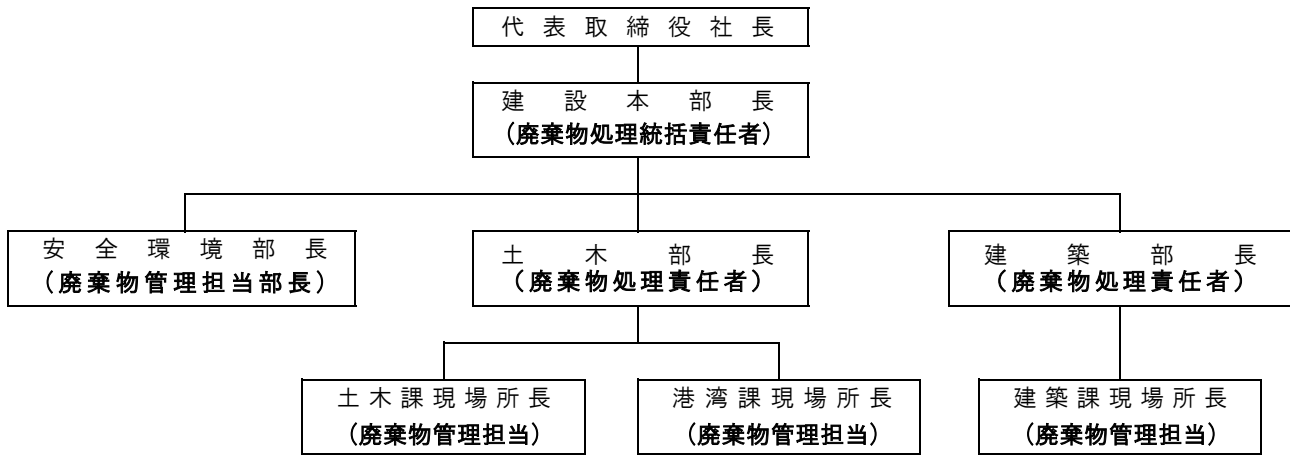
【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
	全処理委託量	2,265.49 t	1,060.04 t	0.85 t	14.76 t	31.39 t	11.29 t	0.69 t	159.73 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1,338.77 t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	682.23 t	1,060.04 t	0.85 t	t	t	t	t	61.57 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻
	全処理委託量	0.97 t	6.02 t	26.24 t	30.64 t	1.48 t	9.26 t	0.01 t	0.02 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	26.22 t	t	t	0.01 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	9.26 t	t	0.02 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)								
委託する処理業者の許可、施設処理能力、現況、優良認定の有無、契約書類等の確認を実施。電子マニフェスト加入処理業者を積極的に利用した。									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	
	全処理委託量	6,000.00 t	300.00 t	2.00 t	20.00 t	40.00 t	10.00 t	1.00 t	200.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	4,800.00 t								
	再生利用業者への処理委託量	1,200.00 t	300.00 t	2.00 t					200.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃油	建設汚泥	蛍光灯	燃え殻	
	全処理委託量	0.50 t	20.00 t	20.00 t	10.00 t	2.00 t	40.00 t	0.05 t	0.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量				10.00 t			0.05 t		
	再生利用業者への処理委託量						40.00 t			
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	<p>委託する中間処理業者の施設処理能力や再資源化への取り組み、委託先の処理方法を確認する。 再資源化への取り組み状況を評価し、優良な処理業者を積極的に利用する。 電子マニフェストについて積極的に活用し、加入処理業者を積極的に利用する。</p>									
※事務処理欄										

◆廃棄物処理に関する管理体制



役割	廃棄物処理統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ○適正処理のための基本方針の決定 ○社内管理組織の整備 ○法令・行政庁の指示指導内容の周知 ○社内社員の教育、啓発 ○産業廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認
	廃棄物処理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ○作業所（現場）の指導・支援 ○協力業者（下請）の指導・支援 ○産業廃棄物処理に関する各種事項の確認・承認
	廃棄物管理担当部長	<ul style="list-style-type: none"> ○運搬業者、処分業者の調査、状況確認 ○運搬業者、処分業者の選定 ○委託契約の確認、承認、締結 ○紙及び電子マニフェスト、契約書の管理・保存 ○処理実績の集計、記録の保存 ○監督官庁への届出、報告
	廃棄物管理担当	<ul style="list-style-type: none"> ○作業所（現場）の処理方針の決定 ○廃棄物処理計画の策定 ○委託契約する業者の選定、見積依頼 ○協力業者（下請）の管理、監督 ○運搬業者、処分業者の管理、監督 ○紙マニフェスト交付・電子マニフェスト登録、管理 ○処理状況の確認、把握 ○処理実績の記録、安全環境部への報告 ○発注者への届出、報告